

数値ほど、
明確な判断基準は
ありません。



ペリオテスト

Periotest

標準価格 **32.8万円(税別)**

医療機器承認番号: 21600BZY00527000

インプラント安定性の測定法として 応用されています。

ペリオテストは歯の動揺度をコンピューターが計測し、客観的にペリオテスト値(PT値)として表示する装置です。インプラント治療への臨床応用ではアバットメントを装着して測定します。

ペリオテストは2~3%の微妙な安定度の変化を測定値から判断することが可能です。例えば、Miller指数(臨床動揺度)が0の場合でも、ペリオテスト値(PT値)は-8から+9までの18段階に判別します。表のPT値は多くの臨床評価によってインプラントの安定値を示しています。

ペリオテスト値(PT値)は歯の動揺を結果的に認識する従来の方法と違い、歯の動揺度に密接な相関関係のある測定値です。早期に診療結果を予見することができます。

| Miller指数 | PT値 | 臨床的性状 |
|----------|-------------------|--|
| 0 | PT -8~0 | ペリオテスト値が0以下の場合にはインプラントの経過良好で、インプラントは安定している。 |
| | PT 0~+9 | ペリオテスト値が0から+9の場合、口腔内所見、X線所見と合わせて慎重に診断する必要があります。ペリオテスト値は上顎臼歯と比較すると、通常下顎臼歯のほうがより低い数値を示します。 |
| I~III | PT +10 ~+50 | ペリオテスト値が+10以上の場合、明らかに問題が生じています。十分なオッセオインテグレーションが獲得されていません。 |

▶ 製品の詳細、弊社の最新情報をインターネット上でご覧下さい。

www.tokyodental.co.jp

東京歯科産業

検索